

## 平成25年度特色ある学校づくり報告

### 1 事業の概要

#### キャリア教育

##### ①進路体験ツアー（1学年）

全生徒を対象にして、大学・短大、専門学校、企業見学を実施した。

##### ②難関検定試験対策ゼミ（希望者対象）

### 2 事業費合計

44万4千円

### 3 事業の成果

#### ①進路体験ツアー（1年全員）

キャリア教育としては、1学年は3年後の進路を考え、大学、専門学校と企業見学を組み合わせた5コースを設定し、希望するコースを見学した。生徒たちは見学先で担当者から説明や案内を受けるだけでなく、企業独自の様々な模擬体験なども体験し、進路先の認識を深めた。

#### ②難関検定試験対策ゼミ（希望者）

「日商簿記検定2級」と「ITパスポート」の資格取得希望者に対しての講座を開講した。その結果、「日商簿記検定2級」で6名の合格者を出すことができた。「ITパスポート」は春季休業中に40名が受験予定である。

### 4 生徒の意見

#### 進路体験ツアー

- ・自分の知らない大学の授業や専門学校の実習などについて、見学を通して知ることができました。私は専門学校への進学を現時点では考えていましたが、今回の見学でいろいろな発見があったので、もっとたくさんの学校を知り、自分の進路選択に生かしていきたいと思いました。
- ・大学や専門学校に行きました。大原では、医療事務を体験しました。受付のやり方を学びました。体験ができたのは良かったです。大学も専門学校もそれぞれの魅力がありました。この体験をもとに進路先を決めていきたいです。とてもためになりました。
- ・私は就職希望だったので、専門学校はあまり行く気がありませんでしたが、今回見学して短大は短大の良さ、専門学校は専門学校の良さを知ることができました。今後の進路について少し考えてみようと思いました。

#### 難関検定対策ゼミ

- ・初めて日商簿記検定を受けましたが、受けてみて自分の勉強不足をすごく実感しました。
- ・このセミナーを受けて良かったです。このセミナーを受けていなければ、自分の苦手なところができるようにならなかったからです。

### 5 担当者の意見

#### 進路体験ツアー

- ・1年生ということもあり、まだ進路が明確でない中、漠然と「就職」・「進学」とイメージしていた生徒たちにとって、大学・専門学校を見たことによって、自分のなりたい職業に就くためには、何が必要かと言うことを考えさせる契機になった。
- ・大学と専門学校の両方を見学・体験したことで、それぞれの魅力や学習内容について比較検討することができた。そこから自分にはどちらの学校が向いているか考える一助となった。
- ・狭い生活圏内で行動している生徒たちにとって、遠方の学校を見学したことで視野が広まり、新しい価値観を持ち、行動半径を広げようと思わせる契機となった。

#### 難関検定試験対策ゼミ

- ・大変わかりやすい説明で、教科指導をする上で参考になった。
- ・今年度は受験者数を増やすことができたので、受験日まで更に学習を継続させ一人でも多くの生徒を「ITパスポート」に合格させたい。



大学で模擬裁判を体験



企業の会議室をイメージした実習室



専門学校での説明